

Irvine Scientific Sales東京工場の竣工について

記者各位

当社(本社:東京都千代田区大手町、社長:木村 康)のグループ会社であるIrvine Scientific Sales Company Inc.(本社:Santa Ana California、社長兼CEO:新谷 誠、以下「IS社」)は、昨年10月より、バイオ医薬品製造用無血清培地の製造設備を建設してまいりましたが、このたび設備が完成し、昨日、竣工しましたのでお知らせいたします。

無血清培地は、血清(血液成分の一つ)を使用しないことから、血清成分に由来する未知の生体反応因子の混入を防ぐことができ、細胞にとって常に安定で最適な環境をつくることができます。

バイオ医薬品は、治療効果の高さと副作用の少なさから、その市場は毎年成長を続け、2010年には9.8兆円に達するといわれています。無血清培地は、バイオ医薬品を製造する際の細胞培養に使用されることから、その需要も順調に拡大しています。

東京工場では、カリフォルニア工場と同一の装置・原料を使用し、さらに同一の品質管理システム(医薬品製造品質管理基準:GMP)のもとで製造することから、両工場ともに同品質の製品を生産することができます。東京工場の竣工により生産拠点が二ヶ所となり、生産能力も倍増することから、世界中のお客様に、迅速かつ高品質の製品を提供することが可能となります。特に日本を初めとするアジアのお客様に対するメリットは非常に大きいと考えています。

当社グループは、培地事業を通じて、医療・医薬分野の発展に貢献してまいります。

【IS社東京工場の概要】

- (1)所在地 : 埼玉県戸田市新曽南3-17-35(当社戸田事業所内)
- (2)総面積 : 1,720㎡
- (3)生産品目 : 無血清粉末培地
- (4)生産能力 : 220トン/年 (機器最大生産能力600トン/年)
- (5)操業開始 : 2011年3月予定
- (6)工場および装置



[工場外観]



[無血清培地の製造装置]

【IS社の概要】

- (1) 本社・事業所 : 2511 Daimler Street, Santa Ana, CA92705-5588, U.S.A
- (2) 資本金 : 5,026千\$(US)
- (3) 株主構成 : JX日鉱日石エネルギー株式会社(100%)
- (4) 事業概要 : 細胞培養用の培地、体外受精用培地・試薬製品の製造・販売

以上